

温湿度トランスミッタ

4~20mA出力 **HD9008TRR**
 0~1V出力 **HD9009TRR**
 プロテクションフード **HD9007A-1/A-2**



■テクニカルデータ

	HD9008TRR	HD9009TRR
動作温度	-40~+80℃	
供給電源	DC10~30V(4~20mA)	DC5~35V(2mA)
湿度	センサ 静電容量式	
	測定範囲 0~100%RH	
	精度 15~35℃にて:±1.5%RH(0~90%RH) ±2%RH(上記以外の湿度範囲) 上記以外の温度範囲にて:±(1.5+1.5%rdg)%RH	
	応答速度(t ₉₀ , 10→80%RH) <10秒, 23℃にて (標準フィルタ(P1)装着、風速2m/s(定温)のとき)	
	出力信号	0%RH=4.0mA
	100%RH=20.0mA	100%RH=DC1.00V(※1)
	負荷抵抗 R _{Lmax} =(V _{dc} -10)/22mA	R _{min} =10kΩ
温度	測定範囲(※2) -40~+80℃(※2)	
	精度 ±0.2℃±0.15%rdg	
	応答速度(t ₉₀) <15秒(フィルタ(P1)装着のとき)	
	出力信号	-40℃=4.0mA
	+80℃=20.0mA	+80℃=DC1.00V(※1)
	負荷抵抗 R _{Lmax} =(V _{dc} -10)/22mA	R _{min} =10kΩ
外形寸法	φ26×225mm	
保護等級	IP65	
ケーブル最大長(※3)	200m	10m
端子許容最大径	φ5mm(20AWG-0.5mm ²)	

※1 HD9009TRRに関しましては、DC0~5V、DC1~5V、DC0~10Vの出力電圧も製作可能です。
 ※2 標準外測定範囲をご要望の場合は、ご注文時にその旨をお伝えいただくか、もしくはPt100シミュレータで再設定をする必要があります。
 ※3 シールドケーブルを使用のこと。
 ご指定の長さのケーブルを装着した製品の供給も可能です。

■プロテクションフードHD9007A-1/A-2

HD9007A-1およびHD9007A-2はトランスミッタを気象ステーションなど屋外で使用される際、温度、湿度センサを太陽光(紫外線)、風雨から保護するのに最適なフードです。

- 耐静電気・耐熱樹脂製、耐紫外線、低熱伝導、高反射性材質
- 耐腐食性白色塗装アルミ製サポートブラケット
- シャフト径25~44mm用ステンレススチール製"U"型固定金具
- 外径: 124mm
- 高さ・重量: HD9007A-1(12層) 190mm 640g
(ブラケットを除く) HD9007A-2(16層) 240mm 760g

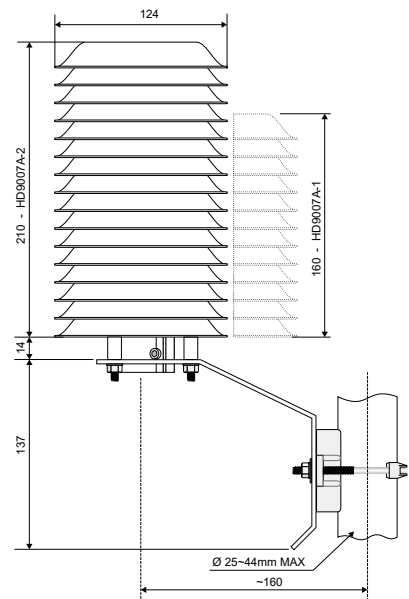
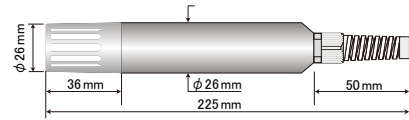
- ▶ 全出力機種アンプ内蔵
- ▶ 信頼性の高い湿度・温度センサ
- ▶ 温度出力スケールリング可
- ▶ 屋外用保護シールド(オプション)

HD9008TRR、HD9009TRRはマイクロプロセッサ制御の温湿度トランスミッタです。プローブ形状ながら、アンプを内蔵しており、温度入力には出力に対するスケールリングが可能です。HD9008TRRは出力4~20mA、HD9009TRRは出力0~1Vです。

円筒状の樹脂ケースの先端部にセンサが装着されており、湿度センサは応答性が良く長寿命の静電容量型タイプ、温度センサは白金センサ(100Ω/0℃)を採用しています。トランスミッタの校正やスケールリングはすべてキー操作で行うことができ、ジャンパーのはんだ付けやポテンシオメータの操作の必要がありません。

湿度センサは75%および33%の2種類の飽和剤を使用して再校正することができます。入力対出力の関係は固定で、出力4mA(またはDC0V)が0%RH、出力20mA(またはDC1V)が100%RHに相当します。温度の標準設定はHD9008TRR、HD9009TRR何れも-40~+80℃で、それぞれ出力4~20mA、DC0~1Vに対応します。

■外形寸法



■ご注文コード

HD9008TRR	温湿度トランスミッタ、4~20mA出力
HD9009TRR	温湿度トランスミッタ、0~1V出力
HD9007A-1	プロテクションフード、12層、H=190mm、ブラケット付
HD9007A-2	プロテクションフード、16層、H=240mm、ブラケット付
HD11	校正用飽和剤11%RH
HD33	校正用飽和剤33%RH
HD75	校正用飽和剤75%RH
HD9008.21.1	プローブホルダー隔壁距離250mm
HD9008.21.2	プローブホルダー隔壁距離125mm